

# ふるさと歴史散歩 221

～松前史談会レポート～

## 古泉駅界隈ええとこめぐりⅡ

郡中線を横切って金蓮寺山門に達する。太平記巻23にある大森彦七の怪事で知られた寺院である。しかし、この話はこの地へ移転する前の性尋寺での出来事である。「大事金蓮寺」と言われる理由は、加藤嘉明が寺を移し、古泉村の一部を寺町村に変えた。これを称して「大事金蓮寺」と呼ぶようになったと考えられる。

金蓮寺のすぐ北に長徳寺がある。本尊は阿彌陀如来であるが、子聖大権現が祭られており、「子聖信仰」で腰の病に霊験があると、遠路からの参拝者も多かった。神崎には全国でも珍しい「子聖道」の道標が残っている。境内に明和6(1769)年「矢野騒動」の責任を一身に負い刑死した、七右衛門を祭る墓碑・供養地蔵尊がある。

ここを出てしばらくすると道幅が広くなることに気付く。西古泉大火の教訓が生かされている。同時に「ひびけしさん」という記念碑を建立し、無言で火の用心を呼び掛けている。さらに北へ進むと玉生八幡大神社の参道に至る。玉生の地名は玉生八幡大神社のある西古泉にはない。石清水八幡神社の文書

に、玉生荘が寛仁元(1017)年頃から寺領であった記録が載っている。別当、荘田など荘園由来の地名の残る庄内村(現昌農内)の地名、玉生からのものである。

この神社で平成6(1994)年7月2日、タシロランが愛媛で初めて発見された。

今回も多くの自然と歴史を巡る散歩となった。(平井屯記)

【参考文献】玉井桂『重川家俊先生遺稿(三):矢野騒動顛末記』松前史談6号 1990年、明譽慎勝、順譽明薫『長徳寺伽藍譜と子聖大権現』浄土宗長徳寺 2023年



1 玉生八幡大神社  
貞観2(860)年、玉生荘から現在の地に遷宮された。玉生八幡は加藤嘉明の崇敬があつく、もとは南面していたが、加藤嘉明のころ西向きに改修された、現在も鳥居にその名残がある



2 タシロラン  
絶滅危惧種が玉生神社で38株も見つかった。愛媛県での初見として牧野標本館に保管されている。和名は発見者の田代善太郎氏の名をとり、牧野富太郎博士により命名された

10月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

Let's Enjoy Books

# ふるさと ライブラリー

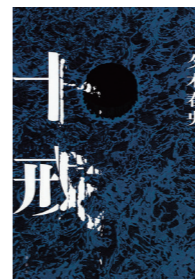
◆開館時間 9時30分～19時  
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386  
https://www.i-masaki.jp/library/  
◆10月の休館 31日(火)

おはなし会  
28日(土)、29日(日)  
10時～15時  
おはなしの部屋  
(図書館内児童コーナー)

## ◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶十戒  
夕木春央・著  
講談社



父と共に伯父の所有する島を訪れた里英。島内にリゾート施設を開業するために集まった9人のうち、1人が遺体となって発見されるが、そのそばに戒律の書かれた紙片が落ちており…

▶不便なコンビニ  
キム・ホヨン  
著 / 小学館



ソウルの片隅にある不便なコンビニ「ALWAYS」。そのコンビニで働き始めた記憶喪失のホームレスの男は、店員や客と接することで自分や周りの人々の人生を変えていく

▶契り橋  
高田郁・著  
角川春樹事務所



「あきない世傳金と銀」シリーズの特別編。本編とは一味違った、惣次・佐助・お竹・賢輔の4人を主人公とした短編集。商い一筋でひたむきに生きてきた人々の、切なくとも幸せに至る物語

# community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日  
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457  
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313  
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

## 北公民館 「我ら未来のアーティスト」開催

毎月順番に活動内容をお届け!



㊦我ら未来のアーティスト  
㊦細かく色塗り。何が出来るかな～

7月28、29の両日、アート教室「我ら未来のアーティスト」を開催し、岡田小学校の児童とその保護者25人が参加しました。

参加者は、愛光中学・高等学校の美術講師渡邊博明先生の指導の下、「貝殻のアート・小石のアート」を制作しました。初日は、貝殻を使ってチョウを制作。貝殻をチョウの羽に見立て、一つ一つ丁寧に色を塗って、オンリーワンの貝のチョウが出来上がりました。

2日目は小石のアート。子どもたちは、いろいろな大きさの石に色を塗って、おにぎりや新幹線など、さまざまなものを作りました。

未来のアーティストたちは2日間、作品作りに全集中。楽しい夏の思い出になりました。



▶草刈り動物と暮らす  
高山耕二・著  
農山漁村文化協会

草刈り草取りに大活躍の、ヤギ、アイガモやガチョウなどの動物たち。田んぼ、畑や農地で、彼らは驚きの能力を発揮してくれます。日常の世話や留意点を分かりやすく解説



▶もっともわかりやすいラグビー戦術入門ガイド  
井上正幸・著  
カンゼン

ラグビーが断然面白くなる、初心者にごおすすめしたいガイド本。ルールや戦術が分かると、試合観戦がもっと楽しくなる。ワールドカップ決勝戦に向けて、理解を深めるための用語集付き



▶線状降水帯  
小林文明・著  
成山堂書店

集中豪雨をもたらす元凶、線状降水帯。各地で発生し被害を出すその現象の定義、歴史や発生の謎などカラー図版で解説。気象災害からどうしたら身を守るかについても紹介